

保全活動日記

実施日 2021 10/3 (SUN)	時間 10:00-12:00	天気 晴れ	参加人数 30 人
------------------------------	-------------------	----------	-----------------



信太山丘陵里山自然公園では、多様性の高い二次草原の復元をめざして環境保全活動に取り組んでいます。

和泉市信太山丘陵里山自然公園協議会は、新型コロナウイルス緊急事態宣言の発令に基づき、春から初夏にかけて活動を自粛していました。緊急事態宣言解除後の今回は、数か月ぶりに西側エリアの草刈を行いました。

外来種であるメリケンカルカヤの除去とネザサ等の草刈り



メリケンカルカヤは、根を取り除く必要があるため、手で除去しました。



雑草が大きく成長していたため、刈り取った草の量も多くなり、運ぶのに一苦労でした。



雑草は人の背丈まで生長していました。



before



after

山野草の苗の植付け (9月5日(日))



苗は信太山丘陵で採取した種から育てたものです。苗の育成は大阪府立大学で行いました。9月5日(日)に東側エリアの道沿いに植えました。

◆今後、増やしていきたい山野草など



キキョウ



ヒヨドリバナ



オミナエシ



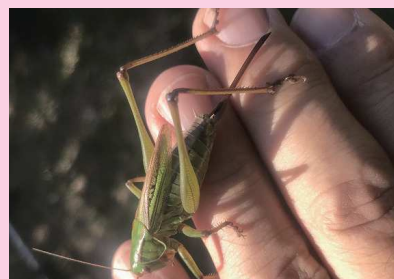
ヒメジソ

秋の生きもの

今回の活動で発見した昆虫です



カマキリ



キリギリス



ムラクモカレハ

▼「信太山丘陵里山自然公園」についての詳しい情報は、市のホームページをご覧ください。

以下のワードで検索 /

信太山丘陵里山自然公園

検索



◀ QRコードで読み取り

メリケンカルカヤ

メリケンカルカヤは、幅広い環境に生える多年草で、北アメリカ原産の植物です。



茎は地際で枝分かれし、次第に大株になります。穂には白い毛を備え、種子はわずかな風でも広範囲に広がるため、種子ができる前にみんなで除去しました。

メリケンカルカヤ



保全活動ミーティング開催

環境保全活動後、活動場所でミーティングを行っています。今後の保全活動計画の散策路の利用促進の検討なども行う予定です。申込の必要はありません。ぜひご参加下さい。

信太山丘陵里山自然公園

新型コロナウイルス感染防止対策

- 三密(密閉、密集、密接)を避けること。
- 原則として、マスクを着用すること。ただし、熱中症対策に配慮し、「水分」をこまめにとり、「塩分」をほどよくとること。また、活動中に苦しくなった場合はマスクを外して活動する、または休憩すること。
- 必ず軍手を着用し、活動前・後の必要に応じて、準備したアルコール等の除菌液・シートにより手の消毒を行うこと。
- 草刈機、カマ、剪定鋏などの道具や拡声器など、他の人が触れる可能性のある物には除菌シートにより消毒を行った後、再度使用するよう心掛けること。
- 新型コロナウイルス感染症の症状の疑いがある時、或いは体調がすぐれず、咳やくしゃみ、発熱がある時は活動に参加しないこと。